

# 【進路だより】現代の働き方の基本知識 その2

進路指導部 横田 裕美

働くことは憲法に定められた日本国民の権利であり義務でもあります。それだけではなく、生涯に渡る安定した生計、自己実現や生きがい、スキルや能力の開発・向上、チャレンジ、多様な人間関係の構築、地域社会への参加と貢献など、自身の生きざまそのものといっても過言ではありません。

近年は社会の多様化を反映して、職種や働き方もさまざまなバリエーションが出てきました。就職サイト、フリーペーパー、企業の直接の募集など、就職・就業の機会は広まっています。卒業後進学する方もゆくゆくは生計を立ててゆくことになります。そこで、将来のキャリアデザインを描くに当たっての、「働き方」の基礎知識をご案内します。

働き方	雇用 (労働者)		フリーランス (個人事業主)	
(概要)	事業者と労働契約を結び、「労働」を提供して「給与」を得る働き方		事業者として自らの裁量で働き、業務委託契約や取引により顧客や取引先から収入を得る働き方	
細分類	<b>正規雇用</b>	<b>非正規雇用</b>	<b>専門職系</b>	<b>単純労働系</b>
(概要)	フルタイムで「期限の定めのない」または「定年が期限」の働き方	「正規雇用」以外の働き方。雇用期間の定めがあったり、日や週あたりの労働時間が短い 	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門スキルや専門資格を有し、高度で専門的な業務を請け負う</li> <li>個人で店舗やECを開業する</li> </ul>	成果報酬型業務委託契約で、誰でもできる作業を請け負う 
主な職名・職種	いわゆる「正社員」「常勤職員」「本務職員」 	<ul style="list-style-type: none"> <li>(有期) 契約社員</li> <li>派遣社員</li> <li>パート/アルバイト</li> <li>臨時的任用社員</li> <li>季節社員</li> <li>嘱託社員</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フリー美容師</li> <li>フリーのクリエイター (デザイナー、文筆家、プログラマー等)</li> <li>通訳</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>UberEats 配達員</li> <li>EC 配達員</li> <li>新聞配達員</li> <li>電気/ガス/水道の検針員</li> <li>内職など</li> </ul>
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>安定した雇用と収入</li> <li>福利厚生や各種保険の充実</li> <li>研修やスキルアップの機会の充実</li> <li>昇進や昇給の機会がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>働く時間や日程の自由度が高い</li> <li>多様な職業・職種、勤務形態がある</li> <li>年間を通じて数多くの求人がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人の能力、スキル、資格を活かせる</li> <li>収入は能力次第</li> <li>働く時間や日程の自由度が高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>働く時間や日程の自由度が高い</li> <li>専門的研修や特別な資格を取ることなく働ける</li> <li>外回りか自宅での活動が主</li> </ul>
留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>募集が少なく就職が難しい</li> <li>中途採用枠が少ない</li> <li>望まない業務/転勤/残業がある場合もある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>収入や雇用が不安定な場合がある</li> <li>保険や福利厚生等の労働条件を確かめる必要がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保険、年金、健診、納税手続を自ら行う必要がある</li> <li>顧客や取引先を自ら開拓する必要がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保険、年金、健診、納税手続を自ら行う必要がある</li> <li>収入が不安定な場合がある</li> </ul>